

香川大学事業継続管理シンポジウム — 第2回「巨大地震災害への備え」—

日時：2012年3月26日（月）13:00～16:35

場所：サンポートホール高松 6階 第61会議室

参加費無料
定員 140名

- 開会挨拶
主催者挨拶 (13:00～13:10)
大平 文和 香川大学 理事
産学官連携推進機構長
- 第Ⅰ部 活動報告 (13:10～13:40)
『香川大学の事業継続計画 (BCP) 策定の視点』
白木 渡 香川大学事業継続計画策定等専門部会長
- 第Ⅱ部 特別講演Ⅰ (13:40～15:00)
『東日本大震災の教訓
— 急がれる事業継続計画 (BCP) の普及 —』
指田 朝久 氏
(東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
経営企画室 企業グループ 主席研究員)
- 第Ⅲ部 特別講演Ⅱ (15:10～16:30)
『南海トラフ巨大地震による地震津波被害と四国への影響』
金田 義行 氏
(独立行政法人 海洋研究開発機構 技術研究統括
地震津波・防災研究プロジェクトリーダー
香川大学危機管理研究センター 客員教授)
- 閉会挨拶 (16:30～16:35)
白木 渡 香川大学危機管理研究センター長
(工学部教授)
- 休憩 (15:00～15:10)



目的 / 大規模地震災害等により大学の重要業務が中断された場合でも、業務中断を最小限に止め早期に業務を再開し、防災教育研究拠点としての役割を果たす必要がある。そのためには、事業継続計画(BCP)の策定が不可欠である。香川大学危機管理委員会では、平成22年7月に「事業継続計画等策定専門部会」を設置してBCP策定に向けた活動を開始している。

平成23年度は、5回の勉強会を経てBCP策定に向けて「基本コンセプト」及び「マニュアル骨子案」を策定した。大学のBCPが目指す方向性について広く意見を求め、より意義のあるまた実行性のある計画にすることを目的として、平成23年3月29日開催の第1回シンポジウムに引き続いて、第2回シンポジウムを開催するものである。

主催 / 香川大学、香川大学危機管理研究センター
後援 / 国土交通省四国地方整備局、香川県、高松市
お問い合わせ / TEL : 087-864-2544



FAX : 087-864-2549
E-mail : kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp



※BCPとは、事故・災害時に対応する事業継続のリスクマネジメント手法のことを言い、具体的には、災害時重要業務が中断した場合における事業継続を追求する計画を指す。

香川大学事業継続管理シンポジウム

— 第2回「巨大地震災害への備え」 —

参加申込書

<FAXの場合は、この用紙に必要事項を記入してそのまま送信してください>

FAX 087-864-2549

■ 申込方法 電話、FAXまたはEメールでお申し込みください。

TEL 087-864-2544

FAX 087-864-2549

E-mail kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

●ご記入いただく個人情報につきましては、今回のシンポジウム以外の目的で利用することはありません。

ご所属	ご芳名	電話番号	E-mail

〆切 3月22日(木) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ 香川大学危機管理研究センター

〒761-0396 香川県高松市林町 2217-20

TEL 087-864-2544

FAX 087-864-2549

E-mail kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp